

教 科	芸 術	科 目 (講座名)	(学)生活美術
-----	-----	----------------	---------

対象年次	期 間	単位数	授業形態	必修／選択
1年 2年 3年 4年	前 期 後 期 通 年	2	講 義 実 技 実 習	<input type="checkbox"/> 必ず履修しなければならない科目 <input type="checkbox"/> 選択して履修しなければならない科目群の中の一科目 <input type="checkbox"/> 履修するか、しないかを選択できる科目

履 修 の 条 件	木や金属などを用いた立体制作が主な授業内容です。絵具などを用いた作業はほとんどありません。注意してください。
-----------	--

科 目 の ね ら い	日常生活のなかで実際に使用できる物を、より使いやすく美しい形にデザインし、いろいろな素材で制作する。それによって物を作る楽しさを体感する。	
指 導 の 方 法	木やアクリル、ガラスなどの素材を扱う技法を学習しながら、文具用品や日用品、照明具などの作品を作る。	
おもな学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン作品 ・立体作品 ・自由制作 ・ 	評価のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・授業に出席すること。 ・授業に遅刻しないこと ・授業に参加すること。 ・課題をすべて提出すること。 以上4点は必ず守ってください。 コツコツ努力できる人が評価されるようにします。 以下に作品についての評価ポイントをあげます。 <ul style="list-style-type: none"> ・使いやすく美しい形がデザインされているか。 ・素材を扱う基本的な技法を身につけているか。 ・仕上げまでの工程を理解しているか。 ・最後の工程まで集中して取り組めたか。 ・実用に耐える作品になっているか。 ・作品の完成度。

使用教科書・教材	
準備物、費用等	教材費 4000 円